

ダイアボンド DTシール 2 1 (鉄道車両用)

ダイアボンドDTシール2 1は、変成ポリサルファイドを主成分とする1成分型シーリング材です。施工後は、空気中の酸素で硬化する特長を有したシーリング材です。

§ 特長

1. 仕上げ塗装が可能です。
2. 1液タイプのため作業性に優れます。

§ 用途

1. 鉄道車両, コンテナなどの目地シール
2. 折板目地シール
3. 建築内・外装の目地シール

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

§ プライマー

使用に際しては、必ず被着材に合わせたプライマーをご使用下さい。

* プライマーの選定については、当社にご相談下さい。材料をご提供頂き、密着性の確認を致します。

§ 一般性状

主 成 分	変成ポリサルファイド
外 観	ペースト状 / グレー, ブラック
不 揮 発 分 (%)	95 ± 2
粘 度 (mPa・s) at20℃	100 万 ~ 200 万
表面硬化時間 (分) at20℃	40 ~ 120
保 証 期 間 (月) at25℃	6

§ 硬化後の物性 (JIS K 6251 3号ダンベル)

	50%引張り応力 (MPa)	引張り強さ (MPa)	伸び (%)
養生後	0.36	1.90	700 以上
加熱 80℃×10 日	0.37	1.91	700 以上
水中 50℃×10 日	0.28	1.66	700 以上

§ 施工上の注意

- ・ シール下地のゴミ、錆、油などを除去したのち、施工して下さい。
- ・ 被着材、特に PC, RC, モルタル, ALC など濡れている場合は施工を避け十分に乾燥を確かめてから施工をして下さい。
- ・ 表面仕上げは、できるだけすばやく行って下さい。
- ・ プライマー使用の場合、プライマー塗布後、8 時間以内にシール作業を完了するようにして下さい。
- ・ 降雨、降雪時の施工は絶対に避けて下さい。

§ 一般的注意事項

- ・ シーリング材は、屋外を避け、湿気の少ない直射日光の当たらない場所に 5～35℃ で保管して下さい。
- ・ 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護手袋、保護メガネ、保護マスクを着用して下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、布でふき取り、石けん水で洗い落として下さい。
- ・ 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- ・ 作業中は換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・ 火気の近くで、作業はしないで下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 廃棄する場合は、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。

☆ 上記の性能データは、当社実験室で得られた値です。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、確認試験されることをお勧めします。